



国語科
此木淳一先生
1990年(平成2年)より勤務

東

野高等学校卒業生の皆さん、お変わりありませんでしょか。

私は六期生が一年生の年に赴任し、初めて担任を持ちました。その頃は制服も校則で規定されていました。そこで私は生徒一人一人に寄り添い、よりよい選択（単に合格させるという意味ではありません。）の機会を提示して大学や専門学校、就職を決めていきます。

しかし、卒業後に進路変更してしまった卒業生もいることでしょう。そして、どうしてもそのことが気にかかり、高校に足を向けられない、懐かしい先生に連絡を取ることができないという方もいるはずです。では、我々教員はそういう卒業生に対してどう感じるか。実はまったくその逆です。むしろ、落ち込んだ時ほど来校または連絡してほしいと感じている先生が多いのではないかでしょうか。そして時代は流れ、そのメンバー

の一人は一児の母となり、下の娘さんが本校に入学。すでに二年前に卒業しています。

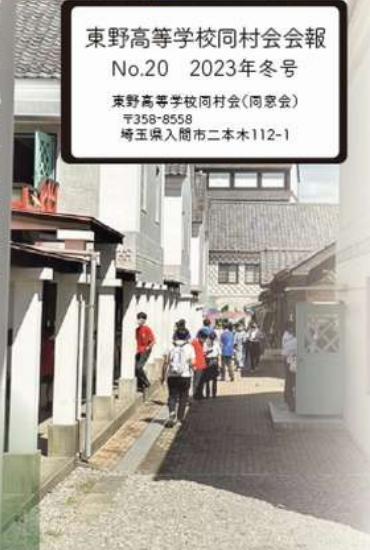
当然のことながら昭和後期から平成初期代が知る東野高校と平成後期・令和世代が知るそれは全く違います。それでも二代に亘り、違った素晴らしい人生を持つ東野高校での青春を選択してくれた卒業生の皆さんに感謝申上げます。

私はここ十年間のほとんどを三年生とともに過ごしています。そこで生徒たちが対峙しなければならないのが進路選択です。中学生まではほぼ全員が高校を目指し、あります。

あなたの生き方、それがすべての答え。そして、あなたに子どもがいるなら、その子の生き方がすべての答えなのだと思っています。

東野高等学校同窓会会報
No.20 2023年冬号

東野高等学校同窓会(同窓会)
〒358-8558
埼玉県入間市二本木112-1



卒

業生の皆さん、お元気でいらっしゃいますか？「長年東野を見てきた先生」ということで、この原稿の依頼を頂きました。自分自身ではそんなに長くはないだ

うと勝手に若いつもりでいますが、原稿を書くにあたって「何



芸術音楽科
大森久美子先生
1997年(平成9年)より勤務

◆会報冬号連載企画

お世話になった先生方より

多くの卒業生がお世話になりました。現在も東野高校でご指導にあたられています。

卒業生の皆さんは、東野高校を卒業後、様々なところでご活躍されています

卒業生の皆さんは、東野高校を卒業後、様々なところでご活躍されています

卒業生の皆さんは、東野高校を卒業後、様々なところでご活躍されています

卒業後、様々なところでご活躍されています

とが出来なかつたのですが、「卒業生です」という言葉と旧姓を伺つて、当時高校生だった頃の彼女の姿を一瞬で思い出しました。お子さんを自身の母校へと導いてくれたことにとても嬉しく、つい相談にも力が入り、話が長くなってしまいました。またその他にも、九月に行われた盈華祭に足を運び、在学を見つかりました。そこで「長年東野を見てきた先生」ということで、この原稿の依頼を頂きました。自分自身ではそんなに長くはないだらうと勝手に若いつもりでいますが、原稿を書くにあたって「何

大同窓会開催決定！ 詳細は2ページ！



四年振りに一般公開された盈華祭。まだコロナの影響もあり、一般公開は一日のみの上、午前、午後の入れ替え制および事前予約制にもかかわらず、二〇三名の卒業生の予約がありました。私達「同村会」は、体育馆脇の教室で、卒業生の休憩所として参加しました。もちろんただの休憩所だけではなく、入口から時計回りに、一期生から今年卒業の二十六期生迄の写真や、卒業アルバムを展示して、正面には開校当時にTVに取り上げられた東野の映像を放映。航空写真で過去から現在のキャンパスを振り返る展示もしました。

当団は、残暑も厳しく、暑さのせいでアーチの効いた休憩所にお子さんやお孫さんを連れた卒業生や、卒業したての卒業生、様々な思い出を刻んだ東野のキャンパスで、お互いに歳じそ違えどアルバムや写真を通じて思い出話に花を咲かせたり、新たな発見をしたり、意外な接点からの新たな交流が生まれたり、和氣あいあいな雰囲気が流れていきました。



四年振りに一般公開された盈華祭。まだコロナの影響もあり、一般公開は一日のみの上、午前、午後の入れ替え制および事前予約制にもかかわらず、二〇三名の卒業生の予約がありました。私達「同村会」は、体育馆脇の教室で、卒業生の休憩所として参加しました。もちろんただの休憩所だけではなく、入口から時計回りに、一期生から今年卒業の二十六期生迄の写真や、卒業アルバムを展示して、正面には開校当時にTVに取り上げられた東野の映像を放映。航空写真で過去から現在のキャンパスを振り返る展示もしました。



現役の盈華祭に目を向けると、第一の門から正門までは、生徒手作りの風鈴が「未来のなりたい自分」の短冊を掲げ、来校者をお出迎え。

キャンバス内には、色とりどりのグラス・シャンを着た在校生の笑顔が溢れています。中央広場のテントでは、フランクフルトやたこ焼き屋さんに行列ができる、大講堂ではダンス部の発表や、フランクフルトや、体育館では軽音部、多目的ホールでは合唱部が、お祭りの雰囲気に彩りを添える演奏会を催して、盛り上がりました。クラス企画は、「金魚救出大作戦」「カラダ探し」「みんなの笑顔とフランクフルト」など、ちよつともわねたネーミングが笑いを誘いました。今回の盈華祭で一番驚いたのは、パンフレットや、校内案内図がQRコードで読み込みスマホで見られる」とでした。世の変化と時代の流れを感じさせられました。久々の盈華祭に参加した卒業生達も、これまでの盈華祭に参加して、たくさん卒業生と直接お会いしてお話しできました。久々の盈華祭に参加した卒業生達も、これまでの盈華祭に参加して、たくさん卒業生と直接お会いしてお話しできました。

四年振りに一般公開された盈華祭。まだコロナの影響もあり、一般公開は一日のみの上、午前、午後の入れ替え制および事前予約制にもかかわらず、二〇三名の卒業生の予約がありました。私達「同村会」は、体育馆脇の教室で、卒業生の休憩所として参加しました。もちろんただの休憩所だけではなく、入口から時計回りに、一期生から今年卒業の二十六期生迄の写真や、卒業アルバムを展示して、正面には開校当時にTVに取り上げられた東野の映像を放映。航空写真で過去から現在のキャンパスを振り返る展示もしました。

当団は、残暑も厳しく、暑さのせいでアーチの効いた休憩所にお子さんやお孫さんを連れた卒業生や、卒業したての卒業生、様々な思い出を刻んだ東野のキャンパスで、お互いに歳じそ違えどアルバムや写真を通じて思い出話に花を咲かせたり、新たな発見をしたり、意外な接点からの新たな交流が生まれたり、和氣あいあいな雰囲気が流れていきました。

現役の盈華祭に目を向けると、第一の門から正門までは、生徒手作りの風鈴が「未来のなりたい自分」の短冊を掲げ、来校者をお出迎え。

キャンバス内には、色とりどりのグラス・シャンを着た在校生の笑顔が溢れています。中央広場のテントでは、フランクフルトやたこ焼き屋さんに行列ができる、大講堂ではダンス部の発表や、フランクフルトや、体育館では軽音部、多目的ホールでは合唱部が、お祭りの雰囲気に彩りを添える演奏会を催して、盛り上がりました。クラス企画は、「金魚救出大作戦」「カラダ探し」「みんなの笑顔とフランクフルト」など、ちよつともわねたネーミングが笑いを誘いました。今回の盈華祭で一番驚いたのは、パンフレットや、校内案内図がQRコードで読み込みスマホで見られる」とでした。世の変化と時代の流れを感じさせられました。久々の盈華祭に参加した卒業生達も、これまでの盈華祭に参加して、たくさん卒業生と直接お会いしてお話しできました。久々の盈華祭に参加した卒業生達も、これまでの盈華祭に参加して、たくさん卒業生と直接お会いしてお話しできました。

大同窓会

参加する人～♪～
できない人～♪～

- ぐすのきホール（所沢駅 東口より徒歩1分）
- ウェスター川越（川越駅 西口より徒歩5分）
- サクラタウン（東所沢駅より徒歩10分）

●2025年6月29日(日) ●2025年7月6日(日)

NEW
会場候補

開催候補日



↑アンケートフォーム↓

すべての卒業生、と、退職された先生を含めお世話になった、すべての先生方、総勢約一万三千人を対象とした大同窓会です。

現在、会費最大五千円程度で、企画、検討しております。（※注：決定ではありません！）尚、会員には未成年者もいるため、お酒の提供は致しません。現時点での「参加・不参加」を、同封しました葉書または、左記のアンケートフォームより回答をお願い致します。

卒業生の「ちから」

info@dousonkai.com

卒業生のちからで、同村会、そして東野高校を支えてください。
イベント企画・プロデュースのお仕事をしている卒業生の方「大同窓会企画」に恵と力を貸して下さい。印刷屋さん、外構工事・石材屋さん、ご連絡お待ちしています。
また「こんなお手伝いできますよ！」もお待ちしています。

現役生から見た学校生活

土田 成海さん（二年生）

私が初めて東野高校を知ったのは中学時代に通っていた塾でした。成績が伸びずに悩んでいた時、「個々のレベルに合わせてくれる」「大学進学率が高い」といった理由で東野高校を勧められました。そこで十月の個別相談会や部活動体験会に参加し、「勉強と陸上競技を頑張りたい」という話をしました。私の話を親身に聞いてください、また体験会での部活動の雰囲気の良さが決め手となり、東野高校への進学を決断しました。

そして、入学してから早くも一年半が過ぎました。学習面では、授業中は私語をせず一生懸命に勉強をし、定期考査前は友達と遅くまで校内に残つて勉強を教え合つたりしました。体育祭や文化祭などの学校行事では、多くの笑顔の中で様々な思い出をつくることができました。ですが、私が一番力を注いだことは、陸上競技部での活動です。顧問の先生と相談しながらランニングフォームの改造に着手し、先輩方と声を掛け合いながら苦手とする長い距離を走るトレーニングにも耐えできました。その結果、



専門とする100m走では東野高校記録の十一秒〇〇をマーケし、100mや400mリレーでは県大会の準決勝まで進むことができました。

今後の個人目標は、東野高校初の100m走で十秒台を出し、インテラハイに出場することです。陸上競技部全体としても、男女問わず多種目に渡つて活躍できるように部長としてチームを引っ張つていきたいと考えています。そして、ゆくゆくは「埼玉・高校・陸上」でネット検索をかけると、「東野高校」が一番に出てくるようなチームになつてほしいと思っています。一度しかない高校生活を後悔なく過ごせるように、視野を広く持ちながら毎日を過ごしていくと思っています。

中学生の頃からの大きな成長に、自分自身も驚いています。一年次の担任であり顧問であつた齋藤先生から「ただ速く走れるようになるだけでは無意味。レベルアップしていく過程で何を学び、何を得るかが大切」ということを言われ続けてきました。これからもただ上を目指していくのではなく、「チームメイトとの関係性」「親や学校に対する感謝」など色々なことを念頭に置きながら競技に取り組んでいきたいと考えています。

第25回 体育祭

部活動の活躍

総合グラウンドでの体育祭。

●「リレー」のほか、学年を締割りにした「団」対抗による、綱引き、玉入れなど熱戦が繰り広げられました。

●令和5年度吹奏楽コンクール地区大会 金賞
県大会 金賞
西関東大会 金賞

●日台友好交流吹奏楽演奏会 出演

吹奏楽部

●令和5年度吹奏楽コンクール地区大会 金賞
県大会 金賞
西関東大会 金賞

ダンス部

●全国高等学校ダンススドリル選手権大会2023 関東地区大会 HIPHOP男女混成部門Small編成 準優勝
全国大会 HIPHOP男女混成部門Small編成 出場

野球部

●第105回全国高等学校野球選手権埼玉大会 2回戦進出

●秋季埼玉県大会西部地区予選 決勝トーナメント進出

男子サッカーチーム

●第102回全国高等学校サッカー選手権埼玉大会 予選突破 県大会出場
9位

男子バレーボール部

●インターハイ埼玉県大会西部地区予選 決勝トーナメント進出

男子バスケットボール部

●インターハイ埼玉県西部地区予選 2回戦進出

男子テニス部

●新人大会テニス競技西部地区（男子シングルス） M・Nさん（1年生） 2次予選進出

写真部

●令和5年度全国高等学校総合文化祭出場 T・Yさん（3年生） 作品名「ヒューリック」



○二二三年九月十日、同村会総会がおこなわれました。この日は、盈華祭の開催日でもあり、様々な年代の卒業生が多数出席下さいました。今後も多くの方に出席いただけるよう、日程、場所など検討していきたいと思います。また、お忙しい中、中川理事長、小野田新校長にもご挨拶いたくことができました。この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

総会では、

○昨年度の活動報告、収支報告

○今年度の活動予定、予算案

について、報告、討議されました。決算書含め、採択済みの議案書はホームページにアップしております。ご確認お願い致します。

○二二三年も北澤理恵（二期）が会長に就任、また、同村会役員に、新しく真仁田行宏さん（一期）を迎え、十二名で活動致します。真仁田さんは、同村会の創立に携わった方です。様々な意味で重さも厚みも増した同村会になることでしょう。今年度も同村会は、卒業生のため、そして母校東野高校のために活動して参ります。ご理解、ご協力、よろしくお願ひ致します。

かねてより告知しておりました「大同窓会」も、一年半後になりました。創立四十周年を記念した大同窓会です。多くの卒業生に参加いただけるよう、住所不明者の把握に努めてまいります。そして、社会で働く卒業生と今の東野を繋げるために「卒業生のちから」と名付け、「会員の経験・職業などの情報収集」にも力を注いで行きたいと思っています。

2023年度新役員 (●は卒業期)

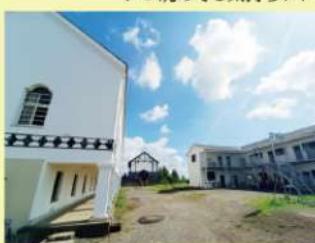
会長/北澤理恵③
副会長/遠山尚①
事務長/伊達亮介③
経理/小池直美①
嶋田明美(旧木崎)①
監査/羽田寿孝③
広報/高橋古志夫④
下津郁也② 手嶋毅⑨
毒島純③ 深澤寛⑤
真仁田行宏②

同 村会は、卒業生の会費により活動していきます。今後も、会員の皆さんにご理解いただける活動を続けていきたいと思っております。

毎年三〇〇人以上の会員が同村会に入会され、会員は増え続けていきます。現在、住所の把握できている八、〇〇〇人ほどの会員に、年に三回、会報やご案内を郵送しています。繋がりを把握するためにも、郵送費は削減できません。また価格高騰により、様々な物が値上がりを続け、毎年支出も増えています。収支の見直しは毎年おこなつてまいりましたが、いよいよ会費の値上げの実施も視野に入れて



あれ?
なんか変わった?
こんなところに入口なんて
あったっけ?



昔は図書室のある建物の脇に
カップラーメンの自販機があった
ような…
それにしても秋の空は
いつ眺めても気持ちいい

東野散歩



その昔、東野のキャンバスには
「ボー」と「ししゃも」という
2匹の犬が住んでいました。
生徒の心を癒してくれたボーとししゃも、
2匹に素敵な東野を
案内してもらおうことにしました。

同村会基金

埼玉りそな銀行入間支店 普通口座

● 口座番号 1384371
● 口座名 東野高等学校同村会 (ヒガシノコウトウガッコウドウソンカイ)

発行者

東野高等学校同村会（同窓会）



〒358-8558 埼玉県入間市二本木112-1 東野高等学校内
FAX 04-2934-6462
メールアドレス info@dousonkai.com
ホームページ https://www.dousonkai.com

UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



合言葉は

“会報届いてる?”

卒業生との会話の中で、東野の話題が出たら「会報届いてる?」と声かけをお願いします。
会報が届いていない方には、大同窓会の案内が送れません!
“オレンジの封筒”が届いていない卒業生は、ぜひ!ご連絡ください。
ご協力よろしくお願ひ致します。